



# しおかぜ



よこはましりつうしおだしょうがっこう  
横浜市立潮田小学校  
2022年12月23日

## ルールとマナー

こうちょう こいずみ ひろし  
校長 小泉 博史

2022年も残りわずかとなりました。今年も本校の教育活動に、ご理解とご協力をいただきまして本当にありがとうございました。様々な教育活動を無事終了されたのも、本校を支えていただいた保護者の皆様をはじめ、愛育会の委員の皆様、共学舎の皆様、地域の皆様、多くのボランティアの皆様のおかげと思っています。心より感謝申し上げます。年度の途中ではありますが、年の終わりにあたりまして、一言ご挨拶申し上げます。

さて先日、愛育会の第4回運営委員会が先日行われ、子どもたちの登下校の様子が話題になりました。潮田小学校の子どもたちがさらに成長していくためにも、考えてほしいことばかりでした。

- 登校班での登校中、ふざけていて単道に出してしまうことがある。
- 旗当番や学援隊の方々の注意を聞かなかったり、挨拶をしなかったりする。
- 登校と下校のルートが違う児童がいる。
- 人の家の敷地を歩いて下校する児童がいる。
- 交差点で横断歩道を渡らず道路を斜め横断する児童がいる。
- 道路に向かって、石などの物を投げる児童がいる。
- 信号待ちの時、道路のぎりぎりで待っていて危険。等

学校ではこのような情報が入った時は、全校児童に指導をしています。子どもたち自身が、自覚し、意識し、責任をもって行動できるような力をつけることを期待しています。

まずは家庭で、そして学校で、そして地域で、繰り返し、繰り返し、学んでいくしかありません。子どもたちの身近にいる私たち大人が手本となる行動を示し、言って聞かせて、そして正しい行動を誉めていく。そうしなければ子どもたちは正しい行動を身に付けていくことができません。これは山本五十六という人の教育に関する言葉の中にも出てくる考え方です。

子どもの教育は、学校だけではできません。家庭、地域と共に子どもたちをよりよく成長させようという思いで育てなくてはならないと思っています。だからこそ、ご自分のお子さんはもちろん、地域に生きる子どもたちにたくさんのお声かけをお願いします。

ルールを守ることは、みんなが気持ちよく生活するために必要なことです。よいマナーを身に付けることも社会の中で生きていくうえで大切な力だと考えています。

「学校の中だけでなく、学校外でも挨拶がきちんとできること」「学校のルールだけでなく、地域や社会のルールを守ること」「地域にいる大人の声を素直に受け入れ改善していくこと」

これを2023年、潮田小に通う子どもたちに発信していきたいと思っています。

どうぞ、皆様、よいお年をお迎えください。